

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量			
1 配水管管材	φ 100						
配水用ポリエチレン管	φ 100×5m						
	EF受口付直管	(1+1+7+5+1+2+2)*5 = 95.00				19本	
	切管	(0.3+4.7)+(4.6+0.4)+(2.6+0.9+1.5)+(3.4+1.1)+(4.3)+(1.2+1.0) = 26.000				6本	
	計	= 121.00	m	121.0			
両受EFベンド	L=0.496 φ 100 90°	2 = 2.00	個	2			
両受EFベンド	L=0.386 φ 100 45°		個				
両受EFベンド	L=0.280 φ 100 22° 1/2		個				
片受EFベンド	L=0.608 φ 100 90°	1 = 1.00	個	1			
片受EFベンド	L=0.498 φ 100 45°	2 = 2.00	個	2			
片受EFベンド	L=0.390 φ 100 22 1/2°		個				
EF片受Sベンド	L=0.940 φ 100 450H	1 = 1.00	個	1			
EFチーズ	L=0.429 φ 100×100	2 = 2.00	個	2			
EFチーズ	L=(0.114+0.300) φ 100×75	1 = 1.00	個	1			
PE挿し口付ソフトシール仕切弁	L=0.825 φ 100 右開き	5 = 5.00	基	5			
EFソケット	φ 100	8 = 8.00	個	8			
メカPCジョイント	L=0.042 φ 100		個				

数 量 計 算 書					当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量
メカソケット	L=0.064 φ 100				個	1
PE挿し口付鋳鉄製T字管	L=0.820 φ 100×75	1	=	1.00	個	1
ダクタイル鋳鉄管異種管継手(K型)	L=0.660 φ 100	4	=	4.00	個	4
P管帽	φ 100	4	=	4.00	個	4
PE φ 100 総延長		121.0+0.496*2+0.608*1+0.498*2+0.940*1+0.429*2+0.114*2+0.825*5+0.820*1+0.660*4	=	133.207	m	133.2
PE φ 100 布設延長		121.0+0.496*2+0.608*1+0.498*2+0.940*1+0.429*2+0.114*2+0.825*5+0.820*1+0.660*4-0.825*5-0.820*1	=	128.262	m	128.3
NS-E種 両受ソフトシール仕切弁	L=0.24 φ 100	1	=	1.000	個	1.0
NS-E種継輪	L=0.200 φ 100	2	=	2.00	個	2
N-Link	φ 100	5	=	5.00	個	5
K型継輪	φ 100	1	=	1.00	個	1
特殊押輪	φ 100	2	=	2.000	個	2.0
NS-E種 φ 100布設延長		0.24+0.2*2	=	0.640	m	0.6

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
1 配水管管材	φ 75						
配水用ポリエチレン管	φ 75×5m						
	EF受口付直管	1*5	=	5.00			1本
	切管	1.3	=	1.300			1本
	計		=	6.30	m	6.3	
両受EFベンド	L=0.370 φ 75 45°				個		
片受EFベンド	L=0.375 φ 75 22° 1/2				個		
EFチーズ	L=0.310 φ 100×75				個		
PE挿し口付ソフトシール仕切弁	L=0.765 φ 75	1	=	1.00	基	1	
EFソケット	φ 75	2	=	2.00	個	2	
メカPCジョイント	L=0.046 φ 75				個		
ダクタイル鋳鉄管用異種管継手(K型)	L=0.615 φ 75	1	=	1.00	個	1	
P管帽	φ 75				個		

数 量 計 算 書				当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量	
両フランジ短管	φ 75×150L	1 = 1.00	個	1	
キャップ式補修弁	φ 75×150L	1 = 1.00	基	1	
急速空気弁	φ 25	1 = 1.00	基	1	
PE φ 75 総延長		6.3+0.765*1+0.615*1+0.300 = 7.980	m	8.0	
PE φ 75 布設延長		6.3+0.765*1+0.615*1+0.300-0.765*1 = 7.215	m	7.2	
ダクタイル鋳鉄管 K型	φ 75切管	1 = 1.00	m	1	
K型継輪	φ 75	1 = 1.00	個	1	
特殊押輪	φ 75	3 = 3.00	個	3	
不断水分岐用バルブ K型受口	L=0.228 φ 75×φ 75	1 = 1.000	個	1.0	
K型 φ 75布設延長		1+0.228 = 1.228		1.2	

[illegible]

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
3 配水管労務	φ 100						
	DCIP布設工				m		
	φ 100						
	メカニカル継手接合工	4		= 4.00	口	4	
	φ 100						
	特殊押輪接合工	2		= 2.00	口	2	
	φ 100						
	NE形継手接合工(N-Link)	5		= 5.00	口	5	
	φ 100						
	仕切弁設置工	6.00		= 6.00	基	6	
	φ 100 機械力						
	空気弁設置工				基		
	φ 25						
	PE布設工(EF接合)	128.262		= 128.26	m	128.3	
	φ 100						
	PE継手工(EF接合)	8		= 8.00	口	8	
	φ 100 2口						
	PE継手工(EF接合)	39		= 39.00	口	39	
	φ 100 1口						
	ねじ式弁管設置工	6		= 6.00	箇所	6	
	C形1号						
	ねじ式弁管設置工				箇所		
	C形1号						
	レジンコンクリートボックス設置工	6		= 6.00	箇所	6	
	円形1号 上部壁、中部壁						
	レジンコンクリートボックス設置工	6		= 6.00	箇所	6	
	円形2号 下部壁、底板						
	レジンコンクリートボックス設置工				箇所		
	円形3号 中部壁、下部壁、底板						
	レジンコンクリートボックス設置工				箇所		
	円形3号 上部壁						
	管明示テープ工	128.262+0.64-0.24		= 128.66	m	128.7	
	φ 100						
	管明示シート工	128.262+0.64-0.24		= 128.66	m	128.7	
	溶剤浸透防止スリーブ被覆工	133.207		= 133.21	m	133.2	
	φ 100(材料込)						

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
3 配水管労務	φ75						
	DCIP布設工	1	=	1.00	m	1.0	
	φ75						
	不断水連絡工	1	=	1.00	箇所	1	
	φ75×φ75						
	特殊押輪接合工	3	=	3.00	口	3	
	φ75						
	仕切弁設置工	1.00	=	1.00	基	1	
	φ75 機械力						
	空気弁設置工	1.00	=	1.00	基	1	
	φ25						
	PE布設工(EF接合)	7.215	=	7.22	m	7	
	φ75						
	PE継手工(EF接合)	2	=	2.00	口	2	
	φ75 2口						
	PE継手工(EF接合)	2	=	2.00	口	2	
	φ75 1口						
	ねじ式弁筐設置工	2	=	2.00	箇所	2	
	C形1号						
	ねじ式弁筐設置工	1	=	1.00	箇所	1	
	C形1号						
	レジンコンクリートボックス設置工	2	=	2.00	箇所	2	
	円形1号 上部壁、中部壁						
	レジンコンクリートボックス設置工	2	=	2.00	箇所	2	
	円形2号 下部壁、底板						
	レジンコンクリートボックス設置工	1	=	1.00	箇所	1	
	円形3号 中部壁、下部壁、底板						
	レジンコンクリートボックス設置工	1	=	1.00	箇所	1	
	円形3号 上部壁						
	管明示テープ工	8.44	=	8.44	m	8.4	
	φ75						
	管明示シート工	8.44	=	8.44	m	8.4	
	溶剤浸透防止スリーブ被覆工	7.98	=	7.98	m	8.0	
	φ75(材料込)						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式				単 位	数 量
5 給水管管材							
EFサドル付き分水栓	φ 150*20					個	
EFサドル付き分水栓	φ 150*25					個	
EFサドル付き分水栓	φ 150*40					個	
EFサドル付き分水栓	φ 100*20	7		=	7.00	個	7
EFサドル付き分水栓	φ 100*25					個	
EFサドル付き分水栓	φ 100*30					個	
EFサドル付き分水栓	φ 100*40					個	
EFサドル付き分水栓	φ 100*50					個	
密着コア	φ 20					個	
密着コア	φ 25					個	
密着コア	φ 30					個	
密着コア	φ 40					個	
密着コア	φ 50					個	
メーターソケット	耐震強化型 φ 20	7		=	7.00	個	7
メーターソケット	耐震強化型 φ 25					個	
メーターソケット	耐震強化型 φ 30					個	
メーターソケット	耐震強化型 φ 40					個	

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
メーターソケット	耐震強化型 φ 50				個		
ポリエチレン2層管	φ 20	7	=	7.00	m	7.0	
ポリエチレン2層管	φ 25				m		
ポリエチレン2層管	φ 30				m		
ポリエチレン2層管	φ 40				m		
ポリエチレン2層管	φ 50				m		
メーター用回転継手	耐震強化型 φ 20	7	=	7.00	個	7	
メーター用回転継手	耐震強化型 φ 25				個		
(PE×GP) 鋼管用おねじ付ソケット	耐震強化型 φ 30				個		
(PE×GP) 鋼管用おねじ付ソケット	耐震強化型 φ 40				個		
(PE×GP) 鋼管用おねじ付ソケット	耐震強化型 φ 50				個		
甲型止水栓	φ 20	7	=	7.00	個	7	
甲型止水栓	φ 25				個		
埋設用仕切弁	φ 30				個		
埋設用仕切弁	φ 40				個		
埋設用仕切弁	φ 50				個		

[illegible]

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
7 給水管労務							
	サトル分水栓建込み工 PE φ150×20				箇所		
	サトル分水栓建込み工 PE φ150×25				箇所		
	サトル分水栓建込み工 PE φ150×40				箇所		
	サトル分水栓建込み工 PE φ100×20	7		= 7.00	箇所	7	
	サトル分水栓建込み工 PE φ100×25				箇所		
	サトル分水栓建込み工 PE φ100×30				箇所		
	サトル分水栓建込み工 PE φ100×40				箇所		
	サトル分水栓建込み工 PE φ100×50				箇所		
	コア取付工 φ20				箇所		
	コア取付工 φ25				箇所		
	コア取付工 φ30				箇所		
	コア取付工 φ40				箇所		
	コア取付工 φ50				箇所		
	ポリエチレン管据付工 φ20	7		= 7.00	m	7.0	
	ポリエチレン管据付工 φ25				m		
	ポリエチレン管据付工 φ30				m		
	ポリエチレン管据付工 φ40				m		

数		量	計	算	書	当初		
名	称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
		ポリエチレン管据付工 φ 50				m		
		ポリエチレン管継手工 φ 20	14		= 14.00	口	14	
		ポリエチレン管継手工 φ 25				口		
		ポリエチレン管継手工 φ 30				口		
		ポリエチレン管継手工 φ 40				口		
		ポリエチレン管継手工 φ 50				口		
		止水栓取付工 φ 20	7		= 7.00	箇所	7	
		止水栓取付工 φ 25				箇所		
		バルブ取付工 φ 30				箇所		
		バルブ取付工 φ 40				箇所		
		バルブ取付工 φ 50				箇所		
		ねじ式弁筐設置工 C形1号				箇所		
		レジンコンクリートボックス設置工 円形1号 上部壁、中部壁				箇所		
		レジンコンクリートボックス設置工 円形2号 下部壁、底板				箇所		
		管明示シート工	7		= 7.0	m	7.0	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
1 配水本管管材	φ 300						
GX形直管	(内面粉体塗装 S種管) φ 300×6m						
	直管	2*6	=	12.00			
	切管	4+2.4	=	6.400			
	計		=	18.40	m	18.4	2+2=4本
GX形 P-Link	L=0.287 φ 300				個		
GX形 二受T字管	L=0.790 φ 300×300	1	=	1.00	個	1	
GX形 二受T字管	L=0.650 φ 300×200				個		
GX形 両受曲管	L=0.260 φ 300×45°				個		
GX形 両受曲管	L=0.170 φ 300×22 1/2°				個		
GX形 片受曲管	L=0.815 φ 300×90°	1	=	1.00	個	1	
GX形 片受曲管	L=0.570 φ 300×45°				個		
GX形 片受曲管	L=0.470 φ 300×22 1/2°				個		
GX形 片受曲管	L=0.400 φ 300×11 1/4				個		
GX形 片受曲管	L=0.375 φ 300×5 5/8				個		
GX形 受挿しソフトシール仕切弁	L=0.700 φ 300 右開き	1	=	1.00	基	1	
GX形 両受ソフトシール仕切弁	L=0.400 φ 300 右開き				基		

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式				単 位	数 量
GX形 フランジ付きT字管	L=0.450 φ 300×75					個	
両フランジ短管	φ 75×150L					個	
キャップ式補修弁	φ 75×150L					基	
急速空気弁	φ 25					基	
GX形 ライナ(ライナボード含む)	L=0.054 φ 300	3	=	3.00		組	3
GX形 G-Linkセット	φ 300	3	=	3.00		組	3
GX形 異形管用接合部品セット(押輪)	φ 300	$(2*1+1*1+1*1+1*1+1)-3$	=	3.00		組	3
GX形 継ぎ輪	L=0.300 φ 300					個	
GX形 管帽	φ 300	1	=	1.00		個	1
GX形 受挿し片落管	L=0.420 φ 300×250	1	=	1.00		個	1
GX形 挿受け片落管	L=0.405 φ 300×250	1	=	1.00		個	1
フランジ接合材	φ 75					組	
GX形 φ 300 総延長		$18.4+(0.79+0.235)+0.815+0.7+3*0.054+0.420+0.405$	=	21.927		m	21.9
GX形 φ 300 布設延長		$18.4+(0.79+0.235)+0.815+0.7+3*0.054+0.420+0.405-1*0.700$	=	21.227		m	21.2

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量			
1 配水本管管材	φ 250						
GX形直管	(内面粉体塗装 1種管) φ 250×5m						
	直管	(4+1+2+1)*5 = 40.00					
	切管	(1.1+2.2)+(2.8+2.2)+(1.0+1.0+3.0) = 13.300 =			3本		
	計	= 53.30	m	53.3			
GX形 P-Link	L=0.243 φ 250		個				
GX形 二受T字管	L=0.660 φ 250×250	2 = 2.00	個	2			
GX形 二受T字管	L=0.560 φ 250×150		個				
GX形 両受曲管	L=0.280 φ 250×45°		個				
GX形 両受曲管	L=0.160 φ 250×22 1/2°		個				
GX形 片受曲管	L=0.850 φ 250×90°	3 = 3.00	個	3			
GX形 片受曲管	L=0.570(0.973ベンド) φ 250×45°	2 = 2.00	個	2			
GX形 片受曲管	L=0.460 φ 250×22 1/2°		個				
GX形 片受曲管	L=0.410 φ 250×11 1/4		個				
GX形 片受曲管	L=0.410 φ 250×5 5/8		個				
GX形 受挿しソフトシール仕切弁	L=0.680 φ 250 右開き	4 = 4.00	基	4			
GX形 両受ソフトシール仕切弁	L=0.300 φ 250 右開き	1 = 1.00	基	1			

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式				単 位	数 量
GX形 浅層埋設形フランジ付きT字管	L=0.550 φ 250×75					個	
両フランジ短管	φ 75×150L					個	
レバー式補修弁	φ 75×150L					基	
急速空気弁	φ 25					基	
GX形 ライナ(ライナボード含む)	L=0.039 φ 250	8	=	8.00		組	8
GX形 G-Linkセット	φ 250	9+2	=	11.00		組	11
GX形 異形管用接合部品セット(押輪)	φ 250	$(2*2+1*3+1*2+1*4+2*1+2*2+1*3+1)-1*11$	=	12.00		組	12
GX形 継ぎ輪	L=0.250 φ 250	2	=	2.00		個	2
GX形 管帽	φ 250	1+2	=	3.00		個	3
GX形 栓	φ 250	1	=	1.00		組	1
K型 直管	φ 250切管	1	=	1.00		m	1
不断水分岐バルブ K型受口	φ 250×φ 250	1	=	1.00		個	1
GX形 φ 250 総延長		$53.3+(0.66+0.2)*2+0.85*3+0.973+0.68*4+0.3*1+0.039*8+0.25*2+1+0.595$	=	63.970		m	64.0
GX形 φ 250 布設延長		$53.3+(0.66+0.2)*2+0.85*3+0.973+0.68*4+0.3*1+0.039*8+0.25*2+1+0.595-0.68*4-0.3*1$	=	60.950		m	61.0
K型 帽	φ 250	1	=	1.000		個	1.0
K型 特殊押輪	φ 250	1	=	1.000		組	1.0

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
3 配水本管労務	φ 300						
	DCIP布設工	21.227	=	21.23	m	21.2	
	φ 300						
	GX形継手接合工	0+3+3	(直継手・ライナー土異形管継手)	=	6.00	6	
	φ 300 直管・異形管受口				口		
	GX形継手接合工(G-Link)	3		=	3.00	3	
	φ 300				口		
	仕切弁設置工	1.00		=	1.00	1	
	φ 300 機械力				基		
	空気弁設置工						
	φ 25				基		
	PE布設工(EF接合)						
	φ 150				m		
	PE継手工(EF接合)						
	φ 150 2口				口		
	PE継手工(EF接合)						
	φ 150 1口				口		
	ねじ式弁管設置工	1		=	1.00	1	
	C形1号				箇所		
	ねじ式弁管設置工						
	C形1号				箇所		
	レジンコンクリートボックス設置工	1		=	1.00	1	
	円形1号 上部壁、中部壁				箇所		
	レジンコンクリートボックス設置工	1		=	1.00	1	
	円形2号 下部壁、底板				箇所		
	レジンコンクリートボックス設置工	1		=	1.00	1	
	円形3号 中部壁、下部壁、底板				箇所		
	レジンコンクリートボックス設置工	1		=	1.00	1	
	円形3号 上部壁				箇所		
	管明示テープ工	21.227		=	21.23		
	φ 300				m	21.2	
	管明示シート工	21.227		=	21.23		
					m	21.2	
	ポリエリレンスリーブ被覆工	21.927	(DCIP管のみ)	=	21.93		
	φ 300(材料込)				m	21.9	

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式			単 位	数 量	
3 配水本管労務	φ 250						
	DCIP布設工	60.950	=	60.95	m	61.0	
	φ 250						
	GX形継手接合工	4+8+12 (直継手・ライナー・異形管継手)	=	24.00	口	24	
	φ 250 直管・異形管受口						
	GX形継手接合工(G-Link)	9	=	9.00	口	9	
	φ 250						
	仕切弁設置工	5.00	=	5.00	基	5	
	φ 250 機械力						
	不断水分岐	1.00	=	1.00	組	1	
	φ 250×φ 250						
	不断水凍結工法	3	=	3.00	箇所	3	
	φ 250						
	PE継手工(EF接合)						
	φ 100 2口				口		
	PE継手工(EF接合)						
	φ 100 1口				口		
	ねじ式弁管設置工	6	=	6.00	箇所	6	
	C形1号						
	ねじ式弁管設置工				箇所		
	C形1号						
	レジンコンクリートボックス設置工	6	=	6.00	箇所	6	
	円形1号 上部壁、中部壁						
	レジンコンクリートボックス設置工	6	=	6.00	箇所	6	
	円形2号 下部壁、底板						
	レジンコンクリートボックス設置工				箇所		
	円形3号 中部壁、下部壁、底板						
	レジンコンクリートボックス設置工				箇所		
	円形3号 上部壁						
	管明示テープ工	60.950	=	60.95	m	61.0	
	φ 250						
	管明示シート工	60.950	=	60.95	m	61.0	
	ポリエリレンスリーブ被覆工	63.970 (DCIP管のみ)	=	63.97	m	64.0	
	φ 250(材料込)						

[illegible]

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量			
4 配水本管土工	φ 250						
機械掘削		$0.9 \times 1.622 \times 63.970 = 93.38$	m3	90			
管路砂埋戻	洗滌砂	$(0.9 \times 0.822 - (0.272^2 \times \pi / 4 + 0.125^2 \times \pi / 4)) \times (63.970 - 4.857 - 10.019) + (0.9 \times 0.472 - 0.272^2 \times \pi / 4) \times (4.857 + 10.019) = 38.32$	m3	38			
管路再生碎石埋戻	RC-40	$0.9 \times 0.8 \times (63.970 - 4.857 - 10.019) + 0.9 \times 1.15 \times (4.857 + 10.019) = 50.74$	m3	51			
機械掘削	凍結工法	$(1.36 \times 1.4 \times 2.072) \times 2 + (1.36 \times 1.4 \times 2.672) \times 1 = 12.98$	m3	10			
管路砂埋戻	凍結工法	$(1.4 \times 0.872 - 0.272^2 \times \pi / 4) \times 1.36 \times 3 = 4.74$	m3	5			
管路再生碎石埋戻	凍結工法	$(1.4 \times 1.15 \times 1.36) \times 2 + (1.4 \times 1.75 \times 1.36) \times 1 = 7.71$	m3	8			
残土処分	北信碎石工業(有) 運搬距離:L=4.2km	$93.38 + 12.98 = 106.36$	m3	110			
舗装版切断工	t=10cm	$(1.36 + 1.4) \times 2 \times 3 = 16.56$	m	17			
舗装版取壊し	t=10cm	$(1.36 \times 1.4) \times 3 = 5.7$	m2	6			
アスファルト塊運搬	(株)市川商会 運搬距離:L=4.8km	$(1.36 \times 1.4 \times 0.10) \times 3 = 0.57$	m3	1			
アスファルト塊処分	(株)市川商会	$(1.36 \times 1.4 \times 0.10) \times 3 \times 2.35 = 1.34$	t	1			
上層路盤工	粒調碎石M40 t=15cm						
表層工	再生粗粒度As20 t=5cm						

数 量 計 算 書						当初	
名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量			
4 配水本管土工	合計						
機械掘削		33.02+93.38+12.98 = 139.38	m3	140			
管路砂埋戻	洗滌砂	15.16+38.32+4.74 = 58.22	m3	58			
管路再生碎石埋戻	RC-40	15.79+50.74+7.71 = 74.24	m3	74			
残土処分	北信碎石工業(有) 運搬距離:L=4.2km	33.02+106.36 = 139.38	m3	140			
舗装版切断工	t=10cm	16.56 = 16.56	m	17			
舗装版取壊し	t=10cm	5.7 = 5.7	m2	6			
アスファルト塊運搬	(株)市川商会 運搬距離:L=4.8km	0.57 = 0.57	m3	1			
アスファルト塊処分	(株)市川商会	1.34 = 1.34	t	1			
上層路盤工	粒調碎石M40 t=15cm		m2				
表層工	再生粗粒度As20 t=5cm		m2				
軽量鋼矢板建込・引抜工(両側分)	掘削深2.0m以下 BH 山積0.28(0.2)m3	21.9+64.0+1.36*2 = 88.6	m	88.6			
軽量鋼矢板建込・引抜工(両側分)	掘削深3.0m以下 BH 山積0.28(0.2)m3	1.36 = 1.4	m	1.4			
軽量金属支保材設置・撤去	水圧サポート 1段 2.0m以下	88.6 = 88.6	m	88.6			
軽量金属支保材設置・撤去	水圧サポート 2段 3.5m以下	1.36 = 1.4	m	1.4			

[illegible]